

# 大学院特別講義のご案内

- ◆ 日時: 2019年3月1日(金) 17:30～19:00
- ◆ 場所: F棟4F 大学院セミナー室
- ◆ 講師: 和嶋浩一 先生 (慶應義塾大学医学部歯科口腔外科学教室)
- ◆ 演題: 口腔顔面痛は学際的, 先進領域である
- ◆ 概要: 口腔顔面痛の臨床において自覚症状である痛みを理解する為には, 解剖, 生理, 薬理を総合的に理解して, 有機的に活用できる診療能力が必要である. 口腔顔面痛の臨床統計によると, その病態は筋・筋膜疼痛と神経障害性疼痛をはじめ, 様々な病態が含まれている. その診断には, 咀嚼筋のみならず, 頸部の筋, 表情筋についても知る必要がある. また三叉神経は元より関連する神経系全般に熟知する必要がある. 口腔顔面痛は既存の歯科各科および医科との学際領域にあって手薄であった各種の疼痛疾患も扱う先進的領域である. 本講義では, 各種症例を提示して口腔顔面痛の臨床を解説する.